

てんまてんじんはんじょうてい
③ 天満天神繁昌亭

戦後 60 年ぶりに復活した
上方落語の定席



大阪天満宮北門前に立つ西日本唯一の落語定席、
天満天神繁昌亭。気軽に伝統芸能を楽しめる場
として、連日多くの落語ファンが訪れるこの場所だ
が、実は関西には戦後約 60 年間、一つも落語専
門の定席がなかった。もとは「天満八軒」といわれ、
常時 8 軒前後の寄席小屋で賑わっていた天満宮界
隈も、戦後不況の影響で定席がなくなり、上方落
語は絶滅の危機に陥ることに。そこで上方落語協
会会長の六代桂文枝（当時桂三枝）が商店街や落
語家に呼びかけ、3 年の歳月をかけ 2006 年に待
望の上方落語の定席を復活させた。なんと総工費
のすべてが善意の寄付金からというから驚き。客
席はどの席でも至近距離で楽しめるように 10 列
までとコンパクトな造りで、落語家の表情や汗の
一つひとつまでがわかる。落語の魅力は初心者
も通も関係なく楽しめること。軽やかなしゃべり
口に耳を傾ければ頭の中に情景がありありと浮か
び、すぐに引き込まれてしまう。約 300 年続く伝
統芸能であり、若者も楽しめるエンターテインメント
をぜひ一度、生で味わってみてはいかがだろう。

天満天神繁昌亭

MAP: P20 C-11

アクセス：阪神高速 12 号守口線 南森町出入口から約 3
分 または扇町 IC から約 5 分 ●昼席 13:00～16:00 頃、
夜席 公演により異なる ●無休 ●公演により異なる
●大阪市北区天神橋 2-1-34 ☎06-6352-4874
● <http://www.hanjotei.jp/index.html>



(上) 同じ演目でも落語家によって違う演出を楽しめるのが醍醐味。(左下)
上方落語を支えた歴代の落語家たちの写真。(右下) 天井と外壁に並ぶ
のは寄付金のお礼として名前が記された提灯約 1500 個。

